

新型コロナウイルス感染症予防についてご協力をお願い

駒沢学園心理相談センター

2020年8月

駒沢学園心理相談センターでは、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、センターの利用者様および対応する相談員の安全確保を考慮し、以下のことについてお願いしております。

*利用者様には、御予約の日が決まりましたら、事前に郵送にて「健康チェックシート」と本文書を送付させていただきます。

心理相談センターに入室するまで

- ご利用の当日、必ず健康チェックを行い、健康チェックシートに記入してから御来校ください。37.5度以上の発熱や風邪の症状がある場合は、面接をキャンセルしてください。その旨をセンターまで電話でご連絡ください（電話：042-350-7187）。
- 入構時は、正門の守衛室にて、心理相談センター予約票と健康チェックシートを提示し、「●時から心理相談センターで相談の予約をしています」とお伝えください（お名前を伝える必要はありません）。なお、退構時も守衛に帰る旨を伝えてください。退構時間を記録させていただきます。
- 入構時には、守衛が非接触型の体温計で検温をさせていただきます。この時点で、37.5度以上の発熱があった場合は、入構できませんので、ご了解ください。その場合、面接はキャンセルとさせていただきますので、そのままご帰宅ください。守衛から発熱があった旨が心理相談センターに連絡されますので、追って担当者から次回の面接日程等につきまして、利用者様にご連絡申し上げます。
- 37.5度以上の発熱がない場合、守衛が利用者様の体温と入構時間を記録し、シール状の入構許可書をお渡ししますので、見えるところに貼ってご入構ください。
- 心理相談センター以外の場所へのお立ち寄りをご遠慮ください。

心理相談センター内にて

- 担当者が受付前でお待ちしておりますので、誘導に従って、心理相談センター内の洗面所で手洗い（石けんをご使用ください）をお願いいたします。
- 入退室時は、受付ドア前に設置されているアルコールで手指の消毒を行ってください。
- 感染予防の観点から、面接中、カウンセラーはマスクを着用いたします。利用者様にも、マスクの着用をお願いいたします。なお、マスクはご自身でご準備ください。
- お子様のプレイセラピーの場合は、マスク着用の上にフェイスガードの着用をお願い

いたします。カウンセラーも同様にマスク着用の上フェイスガードを装着いたします。フェイスガードはお子様専用とし、使用後に消毒して保管いたします。

- 面接中は1.5mの距離を確保するため、着席する席や位置をあらかじめこちらで指定させていただきます。
- 相談中に換気をするため、窓を少し開けます。また、サーキュレーターを常時稼働させていただきます。換気したままの相談になりますので、服装を工夫しておいでください。
- 相談室内では、なるべくご自身の文房具を使用してください。
- 受付ソファの利用はできません。できるだけ、面接開始時間の直前に御来室ください。
- 受付での密を防ぐため、同時間帯の予約は3組までとさせていただきます。
- 面接前後に面接室の消毒を十分に行うため、可能な限り同じ面接室を使用しないようにいたします。しかし、どうしても同じ部屋を連続して使用する場合は、消毒のために面接時間が5分ほど短縮されますこと（通常50分間→45分間）をご了承ください。
- 箱庭、ボールプールは使用できません。

感染者が出た場合に備えて

- 面接後に、ご自身や周囲の方々への感染が判明した場合や、濃厚接触者として感染が疑われる場合は、速やかに心理相談センターまでお電話でご連絡ください。
- 面接後、対応したカウンセラーが新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明した場合は、感染の可能性が疑われる期間に面接した利用者様は「濃厚接触者」として、本学から保健所に報告の上、経過観察措置となる可能性があります。なお、上記対応は法令に基づき、「安全配慮義務」を「守秘義務」に優先させて行うものですが、保健所等の外部機関に報告される情報は、「お名前」・「利用日時」・「ご連絡先（お電話番号・住所）」に限られ、心理相談センターで語られた内容については外部に漏らすことはありません。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、再度、相談員の入構が禁止になる場合があります。その場合は、心理相談センターより電話にてご連絡を差し上げます。相談中にそのような状況になった場合は、面接の短縮や中止、延期などの可能性が起りうることをご了承ください。

以上、何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。